日和佐町明丸地先におけるハマチ養殖場底質調査

酒井基介・湯浅明彦・牧野賢治

目 的

日和佐町明丸地先におけるハマチ養殖場周辺域の底質環境を把握する。

方 法

調査は平成7年6月2日に図1に示した調査地点で実施した。採泥は調査船「とくしま」によりスミス・マッキンタイヤ採泥器を使用して行い、表層泥を分析に用いた。分析は全硫化物及び底質の性状について実施した。



図1 海部郡日和佐町丸地先におけるハマチ養殖場周辺の底質調査地点

(:底質調査地点,:生簀設置場所)

結 果

調査結果を表1に示した。

全硫化物は全ての地点で Tr(検出限界以下)となり,例年と同様に低かった。 浮泥は,生簀より沖側の水深の深い 3 地点 (St.4,6,8) でのみみられた。 底質の外観はほとんどの地点で砂~礫であったが,St.4 はやや泥分が多かった。

表 1 日和佐町明丸地先におけるハマチ養殖場周辺域の底質調査結果

(調査日:平成7年6月2日)

採泥	採泥時間	採泥	乾泥率	全硫化物		底質の性状							その他	
1,1,0		水深			浮泥	外観		泥色		戾気	粘性	貝殼	生物	
地点	(時:分)	(m)	(%)	(Smg/g乾泥)	(mm)		浮泥	・浮泥	以外					(℃)
1	9:44	39	84. 3	Tr	0	礫				不明	小	多い		20. 6
2	10:09	40	87. 2	Tr	0	砂礫				不明	小	なし		21. 2
4	10:23	50	60. 7	Tr	2	砂泥	淡褐	・灰緑		不明	中	なし	多毛類	20. 1
6	10:57	45	84. 3	Tr	1	砂	淡褐	・黒		不明	小	多い		20. 8
8	11:15	42	70. 9	Tr	0.5	砂	淡茶	・灰黒		不明	小	多い	多毛類	20. 7
10	11:28	28	72. 3	Tr	0	砂		・灰黒		不明	小	多い		20.8
11	11:40	27	72. 0	Tr	0	砂		・灰黒		不明	小	多い	多毛類	20. 8

Tr:検出限界以下